（第二面）

【１．着工及び工事完了の予定期日】

イ．着工予定期日	年　月　日
ロ．工事完了予定期日	年　月　日

【２．建築主】

イ．建築主の種別	□ (1)国　□ (2)都道府県　□ (3)市区町村 □ (4)会社　□ (5)会社でない団体　□ (6)個人
ロ．資本の額又は出資の総額	□ (1)1,000万円以下　□ (2)1,000万円超～3,000万円以下 □ (3)3,000万円超～1億円以下　□ (4)1億円超～10億円以下　□ (5)10億円超

【３．敷地の位置】

イ．地名地番	
ロ．都市計画	□ (1)市街化区域　□ (2)市街化調整区域 □ (3)区域区分非設定都市計画区域　□ (4)準都市計画区域 □ (5)都市計画区域及び準都市計画区域外

【４．工事種別】　□ (1)新築　□ (2)増築　□ (3)改築　□ (4)移転

【５．主要用途】　　（注意欄に記載の記号を記入してください）

【６．一の建築物ごとの内容】

イ．番号			
ロ．物件名			
ハ．用途（注意欄に記載の記号を記入してください）			
	□ 多用途	□ 多用途	□ 多用途
ニ．工事部分の構造（注意欄に記載の記号を記入してください）			
ホ．工事の予定期間	月間	月間	月間
ヘ．工事部分の床面積の合計	㎡	㎡	㎡
ト．用途ごとの工事部分の床面積（工事部分の用途が１種類のみであり、ハの用途と同一である場合は、記入不要です。）	①用途 床面積 ㎡ ②用途 床面積 ㎡ ③用途 床面積 ㎡	①用途 床面積 ㎡ ②用途 床面積 ㎡ ③用途 床面積 ㎡	①用途 床面積 ㎡ ②用途 床面積 ㎡ ③用途 床面積 ㎡
チ．建築工事費予定額	万円 □ 消費税込み	万円 □ 消費税込み	万円 □ 消費税込み
リ．新築工事の場合における地上の階数	階	階	階
ヌ．新築工事の場合における地下の階数	地下　階	地下　階	地下　階

【７．新築工事の場合における敷地面積】　　㎡

（第三面）

【１．住宅部分の概要】

イ．番号				
ロ．新設又はその他の別	□ (1)新設　□ (2)その他			
ハ．新設住宅の資金	□ (1)民間資金住宅　□ (2)公営住宅　□ (3)住宅金融支援機構住宅 □ (4)都市再生機構住宅　□ (5)その他			
ニ．住宅の建築工法	□ (1)在来工法　□ (2)プレハブ工法　□ (3)枠組壁工法			
ホ．住宅の種類	□ (1)専用住宅　□ (2)併用住宅　□ (3)その他の住宅			
ヘ．住宅の建て方	□ (1)一戸建住宅　□ (2)長屋建住宅　□ (3)共同住宅			
ト．利用関係	□ (1)持家	□ (2)貸家	□ (3)給与住宅	□ (4)分譲住宅
チ．住宅の戸数	戸	戸	戸	戸
リ．工事部分の床面積の合計	㎡	㎡	㎡	㎡

イ．番号				
ロ．新設又はその他の別	□ (1)新設　□ (2)その他			
ハ．新設住宅の資金	□ (1)民間資金住宅　□ (2)公営住宅　□ (3)住宅金融支援機構住宅 □ (4)都市再生機構住宅　□ (5)その他			
ニ．住宅の建築工法	□ (1)在来工法　□ (2)プレハブ工法　□ (3)枠組壁工法			
ホ．住宅の種類	□ (1)専用住宅　□ (2)併用住宅　□ (3)その他の住宅			
ヘ．住宅の建て方	□ (1)一戸建住宅　□ (2)長屋建住宅　□ (3)共同住宅			
ト．利用関係	□ (1)持家	□ (2)貸家	□ (3)給与住宅	□ (4)分譲住宅
チ．住宅の戸数	戸	戸	戸	戸
リ．工事部分の床面積の合計	㎡	㎡	㎡	㎡

イ．番号				
ロ．新設又はその他の別	□ (1)新設　□ (2)その他			
ハ．新設住宅の資金	□ (1)民間資金住宅　□ (2)公営住宅　□ (3)住宅金融支援機構住宅 □ (4)都市再生機構住宅　□ (5)その他			
ニ．住宅の建築工法	□ (1)在来工法　□ (2)プレハブ工法　□ (3)枠組壁工法			
ホ．住宅の種類	□ (1)専用住宅　□ (2)併用住宅　□ (3)その他の住宅			
ヘ．住宅の建て方	□ (1)一戸建住宅　□ (2)長屋建住宅　□ (3)共同住宅			
ト．利用関係	□ (1)持家	□ (2)貸家	□ (3)給与住宅	□ (4)分譲住宅
チ．住宅の戸数	戸	戸	戸	戸
リ．工事部分の床面積の合計	㎡	㎡	㎡	㎡

【２．除却建築物の概要】

イ．主要用途	（注意欄に記載の記号を記入してください）
ロ．除却原因	□ (1)老朽して危険があるため　□ (2)その他
ハ．構造	□ (1)木造　□ (2)その他
ニ．建築物の数	棟
ホ．住宅の戸数	戸
ヘ．住宅の利用関係	□ (1)持家　□ (2)貸家　□ (3)給与住宅
ト．建築物の床面積の合計	㎡
チ．建築物の評価額	万円